

登 録 速 報

農 薬 名：ナギナタ豆つぶ250（登録番号：第 23332 号）

適用拡大登録月日：平成26年7月23日

適用拡大登録内容：

- 作物名「移植水稻」に、適用雑草名「ヘラオモダカ（北海道）、ヒルムシロ（北陸）、オモダカ（東北）、クログワイ（東北）」を追加する。
- 作物名「移植水稻」の適用地帯「北陸、関東・東山・東海、近畿・中国・四国の普通期及び早期栽培地帯」に、適用土壌「砂壤土」を追加する。
- 作物名「移植水稻」に、適用地帯「北海道、九州の早期栽培地帯」（使用時期「移植後3日～ノビエ2.5葉期 但し、移植後30日まで」、適用土壌「壤土～埴土」）を追加する。

【変更後】

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稻	水田一年生雑草及び マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ （北海道を除く） ヘラオモダカ （北海道、東北） ヒルムシロ セリ	移植後3日～ ノビエ2.5葉期 但し、移植後 30日まで	砂壤土 ～埴土	250g /10a	1回	湛水散布 又は 湛水周縁 散布	東北、北陸、 関東・東山・東海 の 普通期及び 早期栽培地帯、 近畿・中国・四国 の 普通期栽培地帯
			壤土 ～埴土				北海道、九州の 普通期及び 早期栽培地帯
	オモダカ（東北） クログワイ （東北）	移植後3日～ ノビエ2葉期 但し、移植後 30日まで	砂壤土 ～埴土				近畿・中国・四国 の 早期栽培地帯

オキサジクロメホンを含む 農薬の総使用回数	ピリミスルファンを含む 農薬の総使用回数	ベンゾピシクロンを含む 農薬の総使用回数
2回以内	2回以内	2回以内

注意事項の変更：

【変更前】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2.5葉期（近畿・中国・四国の早期栽培地帯は2葉期）までに、時期を失ないように散布すること。なお、多年生雑

草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ（北陸、関東・東山・東海、九州は発生始期まで）、ミズガヤツリ（北陸は発生始期まで）、ウリカワ（東北、北陸、関東・東山・東海は発生始期まで）、ヘラオモダカは2葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期である。

【変更後】

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの2. 5葉期（近畿・中国・四国の早期栽培地帯は2葉期）までに、時期を失しないように散布すること。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布すること。ホタルイ、ミズガヤツリ（北陸は発生始期まで）、ヘラオモダカは2葉期まで、ウリカワ（近畿・中国・四国、九州は2葉期まで）、オモダカ、クログワイは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期までが本剤の散布適期である。

【追加】

- オモダカ、クログワイは発生期間が長く、遅い発生のものまでは十分な効果を示さないのので、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用すること。

以 上